

泉区 Café de dara で販売中の手作り雑貨の紹介

ハーブを蒸留したハーブウォーターを中心に販売しています。

ハーブの香りがするんですが、日本のハーブがありまして、植物本来の香りがするものです。

野原にいる気分になっていいと思いますよ。

販売しているハーブウォーター・入浴剤・ハーブパックは手作りです。

全て材料は庭に生えている無農薬のハーブを使用しています。

庭が広いので、自生しているハーブが多く、それは力が強いですね。

ハーブウォーターは、そのまま希釈して飲んだり、お肌につけられます。

アロマと比べると香りは少ないですが、カモミールやラベンダーは良い香りがします。

カフェで癒しの雑貨を販売するようになったきっかけは、妻が体調を崩したことがきっかけです。気持ち的に元気になってもらえたらと思って作り始めました。

カフェメニューにも、ハーブティ、ハーブを入れたケーキやランチがあります。

料理に使うとハーブの味はほんのり残っているのですが、初めて食べる方でも食べやすい味となっています。

店主の安西さん直伝！癒される雑貨の作り方

お庭のある方向けかもしれませんが、雑草を使って薬湯・野草茶を自宅で作ることができつんです。無農薬であれば、お庭に生えているドクダミやヨモギなどの雑草を使います。

ドクダミは日本古来のものですから、非常にいい成分が入っているのいいですよ。

農薬やガーデニング用の薬を撒いてしまっていると使えないので、お庭に雑草用の区画を設けるのもいいですね。

ドクダミやヨモギの葉を天日干ししてネットに入れるだけで、お風呂に入れて使えるのですが、こうするともっといいという方法があるんです。それは、天日干しにした後、フライパンで乾煎りするんです。焦げるくらいに強火で、短い時間で良いですから乾煎りしてください。

野草茶って体にいいけど、苦いし美味しくないよねっていう印象があると思うんですけど、乾煎りすると甘みが出て、これだったら飲めるねという味になるんですよ。

あと、ちらばらないようにネットに入れて、鍋に煮出すんです。それを足湯にしてもすごくいいです。足は人間の大事な神経が通ってますから、くるぶしから下を温めると効果大です。

あとネットに入れたドクダミやヨモギをお風呂に入れちゃうんです。

で、お風呂に使った後、もう一晩そのネットを入れたまま置いておくと、2日目は相当色が濃い色になって、(入ると)もうお風呂から出たくないという風になりますから。

今後は、庭に観賞用のお花だけでなく、そうしたハーブや野草を育てるのもこれからの生活にはいいんじゃないかと思います。

Café de dara でも野草を使ったカフェメニューや、癒されるグッズを用意しています。

問い合わせ先は、045-802-9327 年中無休です。

インスタグラム・フェイスブックもやっていますので検索してみてください。